



注目ポイント

- ✓先週、ドル円は米中・米英貿易協議への期待を背景に一時146円台まで円安が進行する等、ドル買い戻しの基調が継続。国内金利は、米金利の上昇や10年国債入札の不調から上昇基調となった。また、日経平均は円安進行や米国の対中関税引下げ期待等を背景に、3万7千円台を回復した。全体としてリスク選好が市場を支えた週であった。
- ✓今週は、米中の関税引き下げ観測がリスク選好を促し、ドル買い戻しや国内金利の上昇を後押しするだろう。また、日本株も円安基調を背景に戻りを試す展開が予想される。ただし、米中の貿易交渉には交渉停滞のリスクも残るうえ、日経平均は3月下旬以来の3万8千円の大台を目前にしていることや、今週は主要企業の決算発表ピーク(週間で約2,000社)を控えていることが様子見姿勢を強める可能性もあり、徐々に上値が重くなろう。(門倉英司)

2025年5月5日 ~ 2025年5月9日

市場・指標			5月5日 ~ 5月9日		5月9日	前週末比		トレンド (直近2か月)
			高値	安値	終値	騰落幅	騰落率	
株式	 日本	日経平均 (円)	37,557	36,607	37,503	+673	+1.8%	
	 米国	NYダウ (ドル)	41,773	40,759	41,249	-68	-0.2%	
	 ドイツ	DAX (ポイント)	23,543	22,861	23,499	+413	+1.8%	

市場・指標			5月5日 ~ 5月9日		5月9日	前週末比	トレンド (直近2か月)
			最高	最低	終値	変化幅(%)	
金利 (国債)	 日本	10年 (%)	1.365	1.260	1.360	+0.095	
	 米国	10年 (%)	4.40	4.26	4.38	+0.07	
	 ドイツ	10年 (%)	2.59	2.47	2.56	+0.03	

市場・指標			5月5日 ~ 5月9日		5月9日	前週末比	トレンド (直近2か月)
			高値	安値	終値	変化幅(円)	
為替	 米ドル (円)		146.19	142.36	145.37	+0.41	
	 ユーロ (円)		164.01	161.60	163.53	-0.27	
	 豪ドル (円)		93.59	92.12	93.21	-0.22	

市場・指標			5月5日 ~ 5月9日		5月9日	前週末比		トレンド (直近2か月)
			高値	安値	終値	騰落幅	騰落率	
その他	 日本	東証リト (ポイント)	1,756	1,717	1,733	-17	-1.0%	
	 米国	NY原油 (ドル)	61.45	55.30	61.02	+2.7	+4.7%	
		NY金 (ドル)	3,448	3,243	3,344	+101	+3.1%	

(注) Bloombergのデータを使用して浜銀総研作成。休日・休場の場合は、その前営業日の値を使用して作成してあります。

②マーケット動向(振り返り&予想)

2025年5月12日 ~ 2025年5月16日

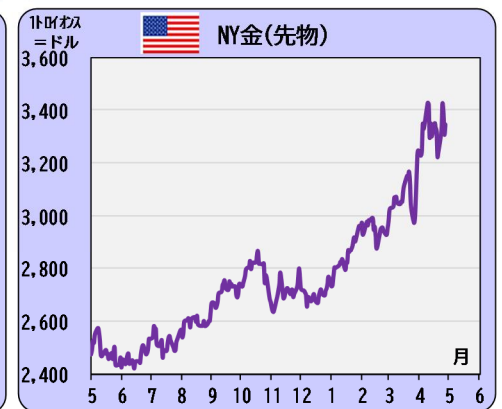
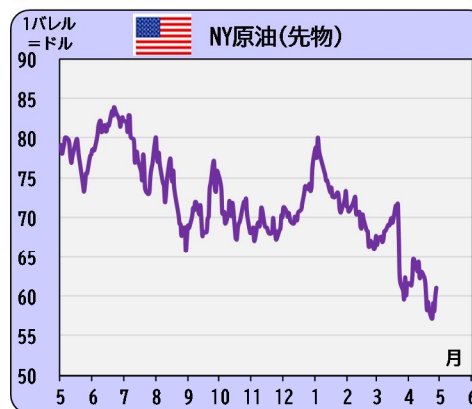
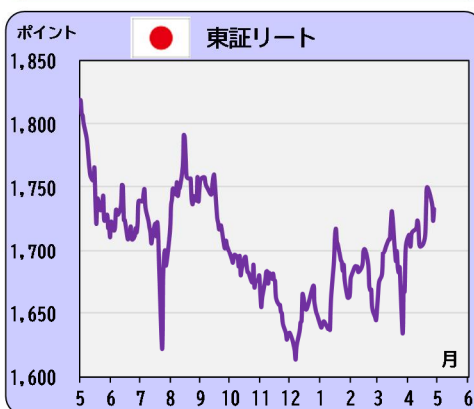
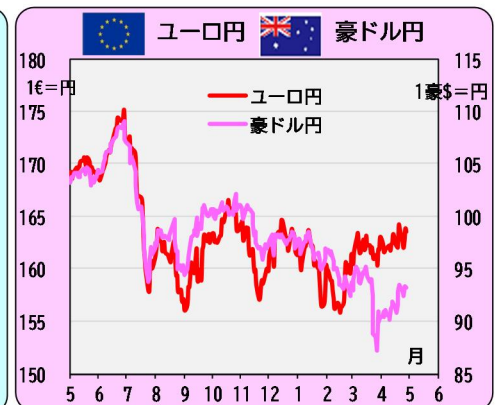
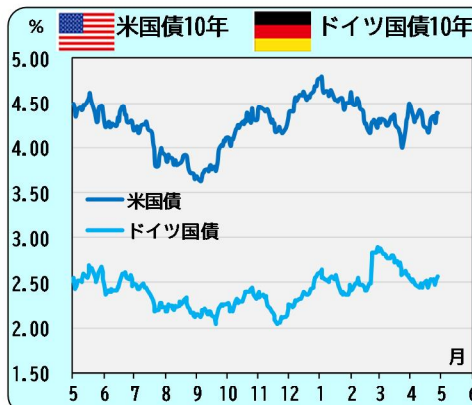
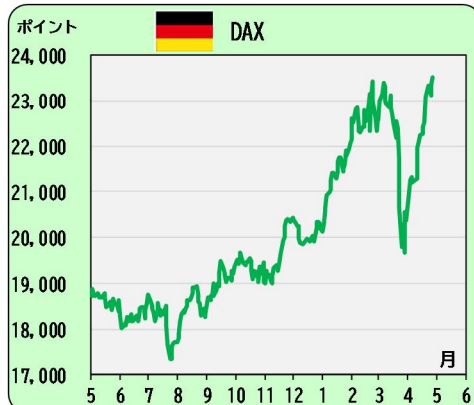
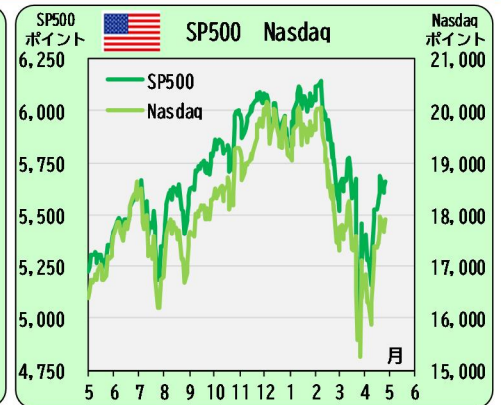
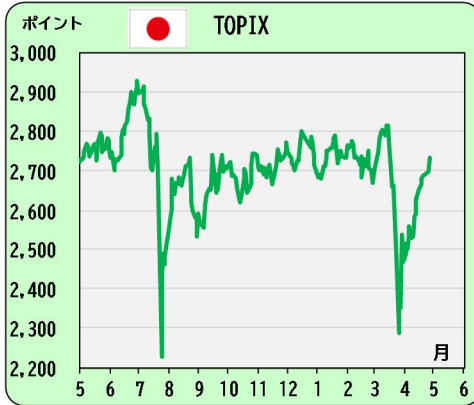


○今週の注指標 ※内容および日程が変更される場合があります。

月 日	国 内	海 外
5/12(月)	国際収支統計(3月) 景気ウォッチャー調査(4月)	米国: 財政収支(4月)
5/13(火)	日銀金融政策決定会合主な意見(4/30-5/1開催分)公表 国債入札(30年)	米国: CPI(4月)
5/14(水)	国内企業物価指数(4月)	
5/15(木)	国債入札(5年)	米国: PPI(4月) 米国: 小売売上高(4月)
5/16(金)	GDP(1~3月)一次速報値	米国: 住宅着工件数(4月) 米国: ミシガン大学消費者態度指数(5月)速報値

③その他チャート集

直近1年間



※Bloombergのデータを使用して浜銀総研作成

※頻出英字略称用語一覧

略称	正式名称	略称	正式名称	略称	正式名称
AI	人工知能	FRB	米連邦準備理事会	PBR	株価純資産倍率
CTFC	米商品先物取引委員会	FTA	自由貿易協定	PCE	個人消費支出
CPI	消費者物価指数	GDP	国内総生産	PER	株価収益率
ECB	欧州中央銀行	IMF	国際通貨基金	PMI	購買担当者景気指数
ETF	上場投資信託	IEA	国際エネルギー機関	PPI	卸売物価指数(生産者物価指数)
EU	欧州連合	ISM	米供給管理協会	SQ	特別清算指数
FDI	海外直接投資	OECD	経済協力開発機構	TPP	環太平洋経済連携協定
FF	フェデラルファンド	OPEC	石油輸出国機構	WSTS	世界半導体市場統計
FOMC	米公開市場委員会	OPEC+	OPEC加盟国と非加盟国の枠組み	WTI	ウエストテキサスインターミディエート(原油)

●ご留意事項

- ・本レポートの目的は情報提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載した内容は、発行日午前9時までの情報にもとづく浜銀総合研究所・調査部の見解であり、レポート発行後に予告なく変更することがあります。また、本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源にもとづいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。最終的な投資判断はお客様ご自身でなさるようお願いいたします。
- ・本レポートに関するお問い合わせは浜銀総合研究所・調査部までお願いいたします。